

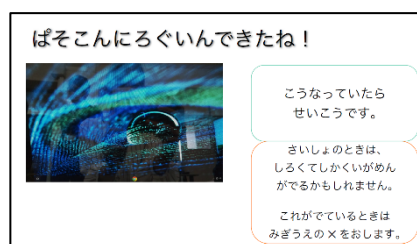
学校応援プロジェクト 2023 年度活動報告 八王子市立由木東小学校プロジェクト

～ 使ってみよう！ Chrome Book！ ～

今年も八王子市立由木東小学校の1年生が初めて Chrome Book を使う授業を学校応援プロジェクトにて実施しました。1年生5クラスを、6月7日・14日・28日の3回に分けて授業を行いました。

児童たちが学校でPCに触れる初めての機会です。そのため、授業計画を練る際には、その点を踏まえて準備を行いました。例えば、「ログイン」「ログアウト」「パスワード」など、パソコンを扱う上で必須となる用語を、1年生の児童たちにもわかるような言葉で説明することにしました。

他にも、キーボードで記号やアルファベットを入力する必要があるときは、キーボードに書いてあるひらがなを伝えたり、視覚的にわかりやすいようにするために、授業スライドに操作する対象のアイコンやある操作ためのボタンを押した直後に表示される画面を載せるなど、工夫しました。さらに、授業中の説明や指示の出した方については、小学校教諭の経験がある大学の教員からアドバイスを受けたほか、日頃からボランティアで小学生と接しているメンバー達の様子もとても参考になりました。



当日、大学生が教室に入ると、「誰！？」や「何をやるの！？」という声があちこちからあがりました。自己紹介を行う際に、私達が中央大学から来た事を伝え、教室はこどもたちの嬉しい声でいっぱいになりました。はじめに、「パソコンを知っていますか？」と質問をしたところ、「知ってる！」「知らない」といった回答のほか、「家に3つある！」や「ママが使っている」といった元気な声も聞こえました。

今回の授業は、「ログイン」「ログアウト」の作業をひとりでできるようになること、Google Classroom への登録、PCは楽しいと思ってもらうための Google Jamboard でのお絵描きを主として行いました。授業者1名が授業の進行を行い、5人前後のメンバーが児童たちのサポートを行います。おおよその担当エリアを決め、作業がとまっている児童や手をあげられないで困っている児童がいないか、教室全体に目配りをしながら進めていきます。

最初は、ログインIDを入力するところから「（入力するアルファベットが）どこにあるかわかんない！！」「なんか赤いのがでた！！」・・・あちこちから声があがります。サポートのメンバーたちも大忙しです。

最初はひとつひとつの動作を確認しながらゆっくり進めていきましたが、ログイン・ログアウトの作業をひととおり経験した後は、多くの児童がひとりでログインの作業をできるようになりました。



ログインの作業ができた後は、Google Jamboardでのお絵描き体験です。線で描くことを体験するため、「海苔のついた三角おにぎり」をみんなで描いてみました。最初は恐る恐る…という児童もいましたが、中には線の太さや色を変える方法を自分で発見してアレンジをしている児童もあり、のみこみの早さに驚きました。授業が終わるときには、こどもたちから「楽しかった！」や「次はいつパソコン使うの？」という声を聞くことができ、私たちもとてもうれしい気持ちになりました。

授業の後は、解散前に必ず振り返りの会を行い、全員で気づいたことや改善すべき点を話し合い、次回の実施に備えました。

振り返りの中では、「操作ができた児童が、これでいいのかわからなくて不安に感じている。すごいね！できてるよ！というような声掛けを積極的にやろう」といった重要な気づきもありました。参加したメンバーにとっても大きな学びとなった授業でした。

由木東小学校のみなさん、先生方、ありがとうございました！